

3年生卒業おめでとうございます

3年生にはこの1年間たくさんの感激をもらいました。

其の一、「修学旅行」。実行委員を中心に全行程を遅刻者を出さず、先生方が叱る場面も無く、完璧に近い状態で終了させました。

其の二、「文化発表会」。生徒会・保健委員会・有志と全ての発表に工夫が凝らされ人を思いやるボランティア精神が反映されていました。また、合唱コンクールにおいては、どのクラスも甲乙つけがたい歌声を披露しました。

其の三、「体育大会」。短い練習時間で完成させた組み体操とダンス。そして友だちを応援するりっぱな観戦態度。

其の四、「毎月の朝礼」。表彰式などで長くなっても頑張っけて聞こうとしていた態度。

其の五、「素直さ」。自分たちが悪いことをしたときに素直に指導を聞き反省する姿。まだまだ、ありますが。この5つには本当に感激させられました。ありがとう。

ソチ冬季オリンピックに見た一流選手になるコツ

竹内智香選手 スノーボード女子大回転 銀メダリスト

絶対に勝ちたいと思い、世界一のスイスナショナルチームに自分から同行をお願いし、断られるが諦めずに繰り返しお願いし同行を許される。また、オーストラリアの有名なコーチに、5年越しで指導をお願いし許可される。自分を成長させるため徹底したトレーニングと練習を行う。コミュニケーションをはかるため3ヶ月でドイツ語を習得する。(行動力と忍耐力)

葛西紀明選手 ジャンプラージヒル 銀メダリスト

オリンピック7度出場6度のオリンピックでメダルなし。母親の死、妹の難病、社会人チームの2度の解散、怪我などいろいろな困難に遭遇しながらオリンピックの金メダルを夢に活躍を続ける。(継続力と不屈の闘志)

羽生結弦選手 男子フィギュアスケート 金メダリスト

早稲田大学在学。スケートのため、スマホや携帯電話も練習の妨げになるので持っていない。頭の回転が速く記者を感心させる発言が多い。喘息のため体調管理を徹底している。体力をつけるため食生活を徹底している。金メダル後も、やりたいことは「練習です。」と答え、既に次の目標に向かっていく。(目的意識の高さ・情熱)

山口隆文(日本サッカー協会競技育成委員長)の講演より

日本サッカー協会は、50年後には日本でワールドカップを再度開催し、優勝するという長期展望を計画している。そのため、少年の下部組織から育成に入り、世界で活躍する選手を育成することを目標としている。世界で活躍する選手とは、「技術や体力だけでなく、正しい状況判断ができる選手である。現在、世界に通用する中村選手や長友選手も高校時代は、オールジャパンに選ばれるような技術や走力のある選手ではなかった。ただ、どんなときでも正しい判断と行動ができ、指導者の指導を素直に聞き入れる選手であった。そのため今の中学生には、総力や技術だけでなく、正しい状況判断と、時間を守り・規則を守り・素直な心を身に付けて、世界を目指して欲しい。」と語られていました。

吹奏楽部アンサンブルコンサートを開催

2月18日(火)16時45分に音楽室で1・2年生がグループに分かれ日頃の成果を発表してくれました。会場準備から全て自分たちで準備して行われた手作りの温かみのある演奏会でした。また、保護者の方々や卒業生にたくさん来て頂き子どもたちの励ましになりました。ありがとうございました。

2年生女子・1年生男子によるダンス発表会行う

2月17日(月)2年生女子、2月21日(金)1年生男子によるダンス発表会が行われました。体育の時間を通じて、岸先生指導の下、各クラスでリーダーが中心となって音楽や振り付けなどを決め、体育の時間に練習をおこないました。2年生女子のまとまった演技、1年生男子の素晴らしいパフォーマンスに会場中が盛り上がりました。

尼崎市特別支援学級卒業生を送る会

2月22日(土)小田公民館にて市内の特別支援学級の卒業生を送る会が行われました。各学校の卒業生のビデオレターやハンドベルの演奏・大型紙芝居・劇など趣向が凝らされた発表会でした。大庄北中は、大庄地区として大庄中・啓明中と合同でハンドベルの発表を行いました。

3月の行事予定

11日(火)	第52回卒業式	12日(水)	公立高校入学テスト
13日(木)	救命講習(1年生 5・6校時)	18日(火)・19日(水)	個人懇談
19日(水)	公立高校入試発表	25日(火)	修了式